

「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」について

第1 「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」（案）に対するパブリック・コメント等の実施結果

1 パブリック・コメントの実施概要及び結果

(1) 公表資料

- ・「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」（案）（改定の要点）
- ・「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」（案）

(2) 意見募集期間

令和7年12月3日（水曜日）から令和8年1月5日（月曜日）まで

(3) 意見募集の周知及び公表方法

ア 実施の周知

- ・区のお知らせ 令和7年12月11日号
- ・区公式ウェブサイト 令和7年12月3日（水曜日）から令和8年1月5日（月曜日）まで
- ・区公式SNS（X・フェイスブック）

イ 公表資料の閲覧方法

- ・区公式ウェブサイト
- ・区民情報コーナー
- ・教育委員会事務局庶務課窓口

(4) 意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール、電子申請（Logo フォーム）又は持参

(5) 意見提出先

教育委員会事務局庶務課

(6) 意見募集の結果

意見者数：0人、意見数：0件

2 障害者団体連合会への意見聴取

(1) 経緯

文部科学省の推進指針の趣旨に沿って、当事者への意見聴取を行った。

(2) 意見聴取

令和7年12月16日、墨田区障害者団体連合会理事会にて学校施設のバリアフリー化の考え方を説明し、意見を聴き取った。

(3) 主な意見

- ・学校の中に1か所でもよいので、バリアフリースイッチにオストメイトがあるとよい。
- ・災害でエレベーターが使えない場合に備え、各階の移動ができるスロープがあるとよい。
- ・障害理解のための心のバリアフリー教育に力を入れてほしい。オストメイトなどの設備が身近にあることで理解が進む。

- ・車いすを利用する児童の場合は、これまでは選択肢が少なかったが、近くの通いやすい学校にエレベーターができれば、選択肢が増える。
- ・一足制（外履きのまま校舎に入れる。）の方が、靴を履き替えずに済むのでありがたい。

(4) 区（教育委員会）の考え方

- ・当事者意見を参考にし、改修で対応できるものは改修の際に、改築でなければ対応できないものは改築の際に具体的な検討を行う。
- ・「バリアフリー化された施設を利用することが多様な他者への理解を深めることにつながる」という視点を持ち、積極的に学校施設のバリアフリー化を進めていく。

第2 「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」（案）からの主な変更点

頁	項目	変更前	変更後
15 頁	② 試算結果（グラフ）	（追加）	（過去の施設関連経費） 「令和7年度の見込みデータ」 をグラフに追加
23 頁	(2) 当事者への説明と意見聴取	（追加）	令和7年12月16日に行った 障害者団体連合会への意見聴 取の内容を追記
23 頁	(3) その他の設備	（追加）	・障害等のある児童・生徒の 学習方法に配慮した学習空間
23 頁	(3) その他の設備	・音声、点字等による案 内の設置	・音声、点字、 <u>デジタルサイ ネージ</u> 等による案内の設置
26 頁 以降	用語集、資料編	（追加）	専門用語の解説、建物情報等 を追加

※このほか、趣旨が変わらない範囲で軽微な文言の整理、修正を行った。

第3 「墨田区学校施設長寿命化計画（改定版）」

別紙のとおり